

J A 三次 自己改革取組宣言

協同組合は、組合員一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

J A は、農業者である正組合員が組織する協同組合であり、組合員の営農と生活を支えるため、農畜産物の販売、生産資材の供給、信用事業、共済事業、福祉事業、営農相談、くらしの相談など様々な事業活動を通じて総合事業を展開しています。

また、農業者以外の方も、准組合員への加入と事業利用や協同活動への参加・参画を通じて、正組合員とともに地域の農業とくらしを支えています。

J A 三次では、「農業者の所得増大と農業生産の拡大」「地域の活性化」「自己改革の実践態勢確立」をめざし、地域に信頼され、必要とされる J A づくりに取り組んでまいりました。

今後とも、これまでの取り組みを踏まえ、第 7 次中期計画の 3 つの基本目標達成に向けて、引き続き、総合事業の継続による事業運営と正組合員・准組合員が一体となった自己改革に取り組めます。

令和元年 6 月 21 日

J A 三次 第 28 期通常総代会